

## 学位論文審査結果報告書

(西暦) 2025 年 2 月 6 日

群馬パース大学大学院  
保健科学研究科長 殿

主審査教員	〈職名〉	教授	〈氏名〉	松下 誠	
副審査教員	〈職名〉	教授	〈氏名〉	渡邊 浩	
副審査教員	〈職名〉	講師	〈氏名〉	荒木 泰行	

下記の者から提出された論文を審査し、且つ最終試験を行った結果、

修士（保健学）・修士（公衆衛生学）・博士（医療科学）博士（医療科学） ※いづれかを○で囲む

の学位を授与する価値があると認定しましたので、関係書類を添えて報告します。

記

申請者

博士前期課程   博士後期課程  単位取得満期退学  研究生

入学年度 2023 年度

学籍番号  
(研究生番号) 23D101 氏名 長澤 紀佳

論文題目

新型コロナウイルスの主要抗原遺伝子・抗原蛋白の分子進化に関する研究

## 論文審査の結果の要旨及び担当者

論文題目	新型コロナウイルスの主要抗原遺伝子・抗原蛋白の分子進化に関する研究				
申請者	学籍番号 (研究生番号)	23D101	氏名	長澤 紀佳	
論文審査担当者	主審査教員 〈職名〉	教授	氏名	松下 誠	
	副審査教員 〈職名〉	教授	氏名	渡邊 浩	
	副審査教員 〈職名〉	講師	氏名	荒木 泰行	

## 論文審査の結果の要旨

## 1. 最終審査の日程

実施日時：2025年1月31日（月） 17時40分～18時10分

実施場所：本学1号館801講義室

出席者：審査担当者：松下誠、渡邊浩、荒木泰行、発表者：長澤紀佳

## 2. 審査結果の要旨

最終審査前に博士学位論文公開審査（1月31日、16時30分～17時30分）を実施した。研究発表40分および質疑応答20分であり、本研究の起承転結および新規性が大変分かりやすい発表であり、質疑応答も適切であった。その後の最終審査においても審査教員から本研究の将来性および今後の研究のあり方などについて質疑したところ、今回の博士論文への取り組み方、今後の研究への方向性がほぼ確立できていることを感じさせる深い回答があった。

また、本研究内容は、既に博士論文として英文学術雑誌である *Microorganisms* (5-Year Impact Factor : 4.5) に受理掲載されており、学術論文としての完成度は非常に高いものと考えられた。よって、審査教員3名一致で最終審査合格と判定した。

## 最終審査の結果の要旨及び担当者

論文題目	新型コロナウイルスの主要抗原遺伝子・抗原蛋白の分子進化 に関する研究				
申請者	学籍番号 (研究生番号)	23D101	氏名	長澤 紀佳	
最終試験 担当者	主審査教員 〈職名〉	教授	氏名	松下 誠	
	副審査教員 〈職名〉	教授	氏名	渡邊 浩	
	副審査教員 〈職名〉	講師	氏名	荒木 泰行	

## 最終試験の結果の要旨

(西暦) 2025年 1月 31日、最終試験を口頭で行った結果、

合格・不合格と判定した。